

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 緊急やむ得ない状況下で、安全目的で家族に同意を得ながら行っている。安全確保と身体拘束解除との狭間で常に判断に苦しむことが多い。	家族への十分な説明と理解の下、できる限り身体拘束を行わないよう検討していく。	・安全に配慮しながら、拘束解除に向けて、定期的に検討会を行う。	8ヶ月
2	35	○災害対策 年2回日中・夜間を想定した避難訓練を行っているが、地域の方の参加には至っていない。	地域の方の避難訓練の参加や、災害時避難誘導等の役割分担など、地域との協力体制を築くことができる。	・地域の方(ご近所)に避難訓練参加協力の文書を持参し、協力依頼に回る。 ・地域の消防団に協力依頼を行う。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。